

## 第52回定例総会のご報告

小田急金森泉自治会会長 稲垣 明博

第52回 小田急金森泉自治会定例総会が令和5年4月2日（日）午後5時より、ふれあいもみじ館にて開催されました。出席者51名、委任状208名、合計259世帯となり、会則による全会員数333世帯の3分の1の参加数を満たし総会が成立した旨、報告がありました。

---

### ■第1部 議案について■

総会資料に基づき、2022年度の会長・各係の活動報告、会計の決算報告及び監査報告、2023年度活動方針案、予算案、新役員案の紹介が行われ、承認がされました。

○各報告の後に質疑応答がありました。詳細は次のとおり。

街づくり委員会活動の概要から

Q.班長選任ルールのどのような提案があったか詳しく聞きたい。

A.班長を十数年分決めて、順番表を作成していく提案を受けた。

2023年度予算案について

Q.次期繰越金に100万円近くの予算案が計上されているが、繰越金に100万円もの高額の金額が必要なのか。

A.過去においては会館設立準備金として予算を50万円計上していたが、4年程前の定例総会時に会館設立準備金をはじめから予算を計上するのはおかしいのではとご指摘があり、改めて会則に沿って会館設立準備金は余剰金から積立することになった。その後、次期繰越金(余剰金)の中から50万円の積み立てをしている。2023年度も実際に97万円の次期繰越金となった場合はその中から50万円の会館設立準備金として積み立ていく予定。

Q.現在333世帯だが、予算案会費は353世帯となっている。増える予定があるのか。

A.大家さんが会計をまとめている集合住宅があるため。

---

### ■第2部 小田急金森泉自治会館設立可否について■

結果報告：全世帯数326、賛成189、反対52、未提出83、棄権2

賛成多数で可決されました。今後は、小田急金森泉自治会館建設委員会（仮称）をできるだけ早くスムーズに立ち上げ、建設・設備等の具体的な内容検討を進め、皆様の期待に応えられるようにします。ありがとうございました。

会長より閉会のご挨拶

第52回定例総会にご出席いただきありがとうございました。来年度も会長を続行いたします。

会館設立についても、会員数を減少させないことが大切です。会員数の維持、増加を目指します。そのためにも今ある自治会活動をより楽しいものにしていきたい。これからもよろしく願いいたします。